



就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	おあしす
住 所	岡山市北区東古松1-1-28
電話番号	086-206-1100

事業所番号	3310102508
管理者名	酒井 敬司
対象年度	令和 3 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 就実大学校内 実施日程 3月11日～31日 今年初めには始められる予定でしたが、 コロナの影響で3月からとなってしまいました。 作業の概要 校舎の窓ガラス、オブジェ、廊下等の清掃 利用者数 7人グループの利用者で週4日の作業</p> <p><目的></p> <p><u>地域連携活動のねらい</u> おあしすでは、就実大学経営学部のインターンシップの学生を受け入れており、お互いの交流をさらに深め、障害者への理解を深めてもらう。</p> <p><u>地域のよさのメリット</u> 地域の方々のお子さんが通っている学校がきれいになる。</p> <p><u>利用者にとってのメリット</u> 今まで気が付かなかったところ、手が回らなかったところが清掃され、きれいになる。</p> <p><成果></p> <p><u>得られた成果</u> 利用者が真面目に丁寧に作業している姿を見て、障害者の作業ぶりを理解してもらえました。 利用者も協力し合って、一人一人が責任を持って作業することの大切さを学びました。</p> <p><u>課題</u> どこを清掃するとしても、仕上がりの質を落とさないように清掃方法を工夫していくこと。</p>	<p><活動の様子></p>    
--	--

連携先の企業等の意見または評価

大学の担当職員の方は、「真面目に一生懸命にしっかり作業しており、仕上がりもとてもきれいなので言うことありません。清掃の様子を見かけた人からも『一生懸命、真面目にしている』と作業の様子を聞いています。ありがとうございます。」とおっしゃっていました。

特にガラスのピラミッドのオブジェは、あまり清掃されておらず汚れが目立っていました。「これが汚れているのが、とても気になっていました。卒業式などの後に学生が通って見ていくので。」と大学の方もおっしゃっていました。

卒業式、入学式までにきれいにしようと、目につくところから清掃を進め、高圧洗浄機も使用して出来る限りのところをきれいにしました。また、タイル張りの階段は手でスポンジで磨き、廊下は電動デッキブラシを使用して作業しました。とてもきれいになり、担当の職員の方も大変喜んでくださいました。

連携先企業名	学校法人 就実学園	担当者名	竹内 和子
--------	-----------	------	-------